

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和7年3月5日(2025.3.5)

【公開番号】特開2023-155783(P2023-155783A)  
 【公開日】令和5年10月23日(2023.10.23)  
 【年通号数】公開公報(特許)2023-199  
 【出願番号】特願2022-65325(P2022-65325)  
 【国際特許分類】

A 6 3 B 21/018(2006.01)

A 6 3 B 21/045(2006.01)

【F I】

A 6 3 B 21/018

A 6 3 B 21/045

10

【手続補正書】

【提出日】令和7年2月25日(2025.2.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

筋肉トレーニング装置であって、

ユーザが載るための平板と、

前記平板に取付けおよび取り外し可能な本体と、を備え、

前記本体は、

ベース部と、

前記ベース部に設けられた弾性体と、

前記弾性体に接続された第1端部と、前記第1端部とは反対側に位置する第2端部と

30

を有する紐と、を有し、

前記弾性体は、前記第2端部が引っ張られると引張力に抗する弾性力を前記紐に付与するように構成され、

前記本体は、2つ設けられており、

前記平板は、所定の方向に延びる辺部を有し、

前記2つの本体は、前記辺部の両端部にそれぞれ取付けおよび取り外し可能に設けられ、

前記平板において前記辺部の両端以外の領域は、ユーザが載ることが可能な領域である、  
 筋肉トレーニング装置。

【請求項2】

40

前記平板は、前記本体が取付けられる被取付部を備え、

前記被取付部は、前記平板の面との間に隙間を有して設けられる第1プレートを有し、

前記本体は、前記ベース部の下面側に、前記下面との間に隙間を有して設けられる第2プレートを有し、

前記本体を前記平板の前記被取付部に対してスライドさせることにより、前記本体の前記第2プレートが前記第1プレートの下側に入り込み、前記本体が前記被取付部から離隔することを規制するように構成された、請求項1に記載の筋肉トレーニング装置。

【請求項3】

前記本体を回転させることにより、前記本体の前記第2プレートが前記第1プレートの下側に入り込むように構成された、請求項2に記載の筋肉トレーニング装置。

50